

認定理学療法士、専門理学療法士資格取得および更新に関わる履修ポイント基準（2020年1月改定 ※2020年7月修正）

※認定・専門理学療法士申請時にはポイントとして認められない場合もありますので、必ず申請領域・分野の履修要件をご確認ください。

マイページへのポイント登録方法

☐ 自動登録：学会・研究会等の主催者・管理者より、ポイント付与対象者の名簿提出後、約2か月でマイページへ登録される。（会員個人が個別に手続きする必要はありません。）
☐ 郵送申請要：履修情報修正依頼の郵送手続きが必要で、詳細のお手続き方法は協会HPまたは履修情報登録の手引きをご確認ください。添付資料が全てそろっていない場合にはポイント登録されません。

2012年3月31日以前の「3、論文・著作」「7、大学院修了の読み替え」「9、生涯学習課が定める資格」以外には登録期間が過ぎているため、申請いたいただいてもマイページに登録はできません。

大項目	項 目		履修 ポイント	詳細			
1. 学会参加 *A-1 自動登録 郵送申請要	1-1)	日本理学療法学会大会	20	*A-1 招待者（学生・無料参加等）は参加ポイント対象外 ただし発表した場合、発表ポイントは対象となるので別途申請が必要（大項目4 参照） *A-2 各分科学会・部門が主催する学術大会、学術集会、研究会等 分科学会学術大会一覧 http://jspt.japanpt.or.jp/conference/ *A-3 対面開催以外の形式（WEB開催等）はポイント対象外 会場での対面方式とWEB方式を併用して開催する学会の場合は、会場での参加が主催によって明確に証明出来る場合のみポイント登録可 申請方法詳細は「履修ポイント マイページ登録の手引き」p3～を必ず確認すること			
	1-2)	分科学会学術大会 *A-2	20				
	1-3)	世界理学療法学会（以下「WCPT」）	20				
	1-4)	アジア理学療法学会（以下「ACPT」）・日韓カンファレンス	20				
	1-5)	2015年3月まで開催のブロック学術集会・学会	10				
		2015年4月以降開催のブロック学術集会・学会	15				
	1-6)	都道府県士会学術集会・学会	10				
	1-7)	関連学会①：学際領域の他団体主催の学会・学術集会（全国学会のみ対象、 地方学会やブロック学会は対象外 ） （共同開催の場合どちらか一方の学会のみがポイント対象） *A-3			10		
		日本音声言語医学会学術講演会	日本運動器科学会（旧 日本運動器リハビリテーション学会も対象）				
		日本義肢装具学会学術大会	日本語聴覚学会			日本呼吸ケア・リハビリテーション学会	
		日本コミュニケーション障害学会学術講演会	日本作業療法学会			日本整形外科スポーツ医学会	
		日本職業リハビリテーション学会	日本静脈経腸栄養学会学術集会（旧 日本静脈経腸栄養学会も対象）			日本心臓リハビリテーション学会	
		日本褥瘡学会	日本心臓リハビリテーション学会			日本リハビリテーション看護学会学術大会	
日本糖尿病学会		日本リハビリテーション医学会学術集会	日本リハビリテーション看護学会学術大会				
日本臨床神経生理学会		日本臨床スポーツ医学会	リハビリテーション・ケア合同研究大会				
1-8)	関連学会②：1-7)以外の医学・工学・福祉学などの学術集会・学会での「関連学会の要件」aまたはbを満たすもの （全国学会のみ対象、 地方学会やブロック学会は対象外 ） （共同開催の場合どちらか一方の学会のみがポイント対象） *A-3 a. 日本学術会議協力学術研究団体に登録している団体 ※日本学術会議ホームページ（ http://www.scj.go.jp/ ）参照 b. a.)には含まれないが以下の件を満たす学会・学術集会 1) 当該団体(主催)の定款・役員名簿が公になっていること 2) 当該団体(主催)の事務局が明記され、問い合わせに対応することができること 3) 参加を証明する書類(参加証・領収書)が発行されていること		10				
2. 講習会・研修会の受講 *B-1 自動登録 郵送申請要	日本理学療法学会学術研修大会（2017年10月まで開催の「日本理学療法士協会 全国学術研修大会」も対象）		2-1)	20	*B-1 原則として1コマ90分以上で、2コマ以上（180分以上）がポイント対象 *B-2 ⑨生涯学習課が定める資格「取得・更新のための研修会・講習会」はポイント対象外 *B-3 協会eラーニングはコンテンツ時間数によりポイント数が異なる また、各チャプター全てにおいて確認テストを60点以上獲得する必要がある		
	理学療法士講習会（旧「現職者講習会」を含む）		2-2)	20			
	協会主催研修会		2-3)	20			
	都道府県士会主催学術研修大会		2-5)	10			
	都道府県士会主催研修会（講師が認定理学療法士または専門理学療法士を取得している）						
	該当都道府県士会が認める場合の士会活動の参加の読み替え						
	事前にポイント認証審査が通った講習会・研修会		協会が後援する講習会・研修会	2-4)		10	
			都道府県士会が主催する講習会・研修会（講師が他職種）	2-5)		10	
			都道府県士会が後援する講習会・研修会	2-6)		5	
			他団体が主催する講習会・研修会（士会、協会の後援なし）*B-2	2-7)		5	
協会eラーニング*B-3		2-8)	5～20				
ブロックが主催する講習会・研修会		2-9)	15				
3. 論文・著作 *C-1 自動登録 郵送申請要		「研究論文」「症例研究」	3-1)	筆頭著者	80	*C-1 学術集会・大会の発表に関する論文集・抄録集は、「発表」証明としては使用できるが、一般的に「論文」には該当しない （例：第〇回△△学会プログラム集・論文集として発行された雑誌に掲載されたもの） *C-2 SCI・SSCIに掲載があるもの（英語論文のみ） SCI・SSCIについては「履修ポイント マイページ登録の手引き」P17～参照 *C-3 同著書名で既にポイント登録されている場合の版改訂はポイント対象外 *C-4 この場合の共著者とは、当該書籍に5頁以上の執筆がある者という（1セクションを複数で書いている場合、著者人数×5頁以上が必要） *C-5 依頼原稿の共著者は対象外 *C-6 この場合の翻訳者とは、当該書籍に10頁以上翻訳した者という（複数で翻訳している場合、翻訳者人数×10頁以上が必要）	
		「理学療法学」・「Physical Therapy Research」 旧「Journal of the Japanese Physical Therapy Association」	「短報」	3-3)a	筆頭著者		40
			「総説」「症例報告」「実践報告」「紹介」「依頼原稿（臨床実践講座や臨床入門講座）」等	3-5)a	共著者		5
				3-7)a	筆頭著者		30
	SCI・SSCI 登録雑誌掲載の「研究論文」「症例研究」*C-2		3-3)b	筆頭著者	40		
	下記指定のデータベースのいずれかに登録がある雑誌の投稿論文・著書 1. 医中誌Web（特定非営利活動法人医学中央雑誌刊行会） 2. J-STAGE（独立行政法人科学技術振興機構） 3. CiNii（国立情報学研究所） 4. MEDLINE & PubMed 5. NDL-OPAC（国立国会図書館） メディカルオンラインは対象外	査読付きリハ関連雑誌の論文・短報等（海外誌を含む）	3-5)b	共著者	5		
			3-4)	筆頭著者	10		
			3-5)c	共著者	5		
		著書・編著書 *C-3	3-6)	主たる編著者	80		
			3-7)b	共著者*C-4	30		
		依頼原稿（総説・解説等）*C-5	3-7)c	筆頭著者	30		
	海外書籍の翻訳者 *C-6		3-7)d	10頁以上の翻訳者	30		
4. 学会発表等 自動登録 郵送申請要	4-1)	「日本理学療法学会大会」・「分科学会学術大会」*A-2でのシンポジスト・パネリストの筆頭演者、講演講師等 「WCPT」・「ACPT」・「日韓カンファレンス」でのシンポジスト・パネリストの筆頭演者、講演講師等			15	*D-1 全国学会のみ対象（地方学会やブロック学会は対象外） *D-2 関連学会①②の座長・司会は対象外 *D-3 対面開催以外の形式（WEB・誌上のみの発表等）はポイント対象外 会場での対面方式とWEB方式を併用して開催する学会の場合は、現地会場での発表が主催によって明確に証明出来る場合のみポイント登録可	
	4-2)	「日本理学療法学会大会」・「分科学会学術大会」*A-2での一般発表（指定演題含む）の筆頭演者 「WCPT」・「ACPT」・「日韓カンファレンス」での一般発表（指定演題含む）の筆頭演者			10		
	4-3)	「ブロック学術集会・学会」・「都道府県士会学術集会・学会」でのシンポジスト・パネリストの筆頭演者、講演講師等			10		
	4-4)	「ブロック学術集会・学会」・「都道府県士会学術集会・学会」での一般発表（指定演題含む）の筆頭演者			5		
	4-5)	「関連学会①②」*D-1でのシンポジスト・パネリストの筆頭演者、講演講師等 *D-3			10		
	4-6)	「関連学会①②」*D-1での一般発表（指定演題含む）の筆頭演者 *D-3			5		
	4-7)	「日本理学療法学会大会」・「分科学会学術大会」での座長・司会 *D-2 「WCPT」・「ACPT」・「日韓カンファレンス」での座長・司会 *D-2			10		
	4-8)	「ブロック学術集会・学会」・「都道府県士会学術集会・学会」での座長・司会 *D-2			5		
	4-9)	都道府県士会主催の症例検討会での座長 *D-2			2		

認定理学療法士、専門理学療法士資格取得および更新に関わる履修ポイント基準（2020年1月改定 ※2020年7月修正）

※認定・専門理学療法士申請時にはポイントとして認められない場合もありますので、必ず申請領域・分野の履修要件をご確認ください。

大項目	項 目		履修 ポイント	詳細	
5. 講習会・研修 会の講師 *E-1 *E-2 自動登録 郵送申請要	5-1)	日本理学療法学会研修大会	15	*E-1 講習会・研修会等における講師ポイントは以下の者が対象 ・「主たる講師」：1コマ90分以上の講義あるいは90分以上の演習で、その中心講師となる者 新人教育プログラム講師は60分以上 ・「従たる講師」：1コマ90分以上の演習で、その補助講師となる者（当該ポイントの2/3 端数は切り捨て） 新人教育プログラムの従たる講師は60分以上 ・「主たる講師」「従たる講師」いずれも講習会・研修会等において、講義・講演そのものに関わる必要があり、会の運営のみに関わる人員は講師に含まない ・会の運営のみに関わる人員（運営スタッフ）に関しては、運営責任者の証明をもって「参加ポイント」(大項目2-1～6)、9))の対象 *E-2 自治体・各種団体等から各都道府県士会に講師派遣依頼があった場合は都道府県士会からのリスト提出をもって「6）都道府県士会が後援する講習会・研修会の講師ポイント」の対象となるため、必ず士会に問い合わせること *E-3 1テーマにつき1名の指導者が担当した場合のみ	
	5-2)	理学療法士講習会	20		
	5-3)	協会主催研修会	20		
	5-4)	協会が後援する講習会・研修会	15		
	5-5)	都道府県士会主催の講習会・研修会	10		
	5-6)	都道府県士会が後援する講習会・研修会	10		
	5-7)	新人教育プログラム臨床見学受入施設の指導者*E-3	10		
	5-8)	ブロックが主催する講習会・研修会	15		
6. 論文・学会演 題の査読 自動登録 郵送申請要	6-1)	「理学療法学」「Physical Therapy Research」「(旧)Journal of the Japanese Physical Therapy Association」投稿論文の査読者*F-1	10	*F-1 論文1編を1件とする *F-2 主催者から査読者リストが提出される場合と、個人の郵送申請が必要な場合があるため、まずは管轄団体に確認すること ※郵送申請の場合、雑誌発行団体あるいは学会主催者による証明が必要 *F-3 1回の学会での担当演題はまとめて1件とする *F-4 演題査読のポイントは学会開催終了日にてポイント取得となる	
	6-2)	ブロック・都道府県士会の発行する雑誌の投稿論文に対する査読者*F-1、*F-2	5		
	6-3)	「日本理学療法学会大会」・「分科学会学会大会」の演題査読者*F-3、*F-4	5		
	6-4)	「ブロック学会集・学会」・「都道府県士会学会集・学会」の演題査読者*F-3、*F-4	2		
7. 大学院修了 の読み替え等 *G-1 自動登録 郵送申請要	修士課程（博士前期課程）修了もしくは博士課程（博士後期課程）修了		7-1)	100	*G-1 新人教育プログラム修了以前に取得した場合も対象 *G-2 コース修了後に改姓または異動された方はマイページをご確認いただき、登録がない場合には郵送申請が必要
	2014年度に文部科学省に選定された 「課題解決型高度医療人材プログラム」 郵送申請不要 *G-2	大阪府立大学 「地域リハビリテーション学コース」修了	7-2)	100	
		長崎大学 「臨床指導者養成教育コース」修了	7-3)		
		長崎大学 「地域包括ケア人材養成コース」修了	7-4)		
		PT.OT.ST養成施設教員等講習会 郵送申請不要 *G-2	「PT.OT.ST養成施設教員等講習会」修了	7-5)	
	文部科学省に選定された 「職業実践力育成プログラム」 郵送申請不要 *G-2	兵庫医療大学「PT・OT臨床カステップアッププログラム」修了	7-6)	100	
		大阪府立大学 「地域リハビリテーション学コース」修了	7-7)		
8. 臨床実習指 導者としての業 績 *H-1 郵送申請要	8-1)	臨床実習の主たる指導者（6週間以上の実習指導）		20	*H-1「臨床実習の主たる指導者」とは、実習期間において実習生のマネジメントを担当し、かつ実習生の担当する1症例以上を直接指導した者をいう ただし、下記の場合、ポイントは対象外 ①2週間未満の実習指導の場合 ②実習開始日が新人教育プログラム修了前の場合
	8-2)	臨床実習の主たる指導者（2-5週間の実習指導）		10	
9. 生涯学習課 が定める資格 *K-1、K-2、 K-3、K-4 自動登録 郵送申請要	9-1)	死体解剖資格		40	*K-1 新人教育プログラム修了以前に取得した場合も対象 *K-2 履修ポイント申請は1資格につき1回のみ (更新、進級等を行った場合、同じ資格を新たな資格として申請することはできない) *K-3 履修ポイント申請時において資格が有効期限内であるもののみ対象 (過去に有していたが更新等を行っていない、有効期限が切れているものは対象外) *K-4 認定理学療法、専門理学療法士申請の際使用できる領域分野は巻末参照 *K-5 2016年10月1日より名称変更（2016年9月30日までの名称「日本臨床神経生理学会認定技術師」も対象） *K-6 2018年4月1日より名称変更（2018年3月31日までの名称「日本体育協会公認アスレチックトレーナー」も対象） *K-7 添付書類については注意が必要なので「履修ポイント マイページ登録の手引き」P32参照 *K-8 自動登録ですが、本会以外の団体主催講習会にて取得された場合等、マイページに登録がない場合には資格証の郵送申請が必要
	9-2)	日本臨床神経生理学会専門技術師 *K-5			
	9-3)	実験動物技術者[1級・2級]			
	9-4)	日本スポーツ協会公認アスレチックトレーナー *K-6			
	9-5)	義肢装具士			
	9-6)	徒手理学療法士（IFOMPT認定）			
	9-7)	心臓リハビリテーション指導士・心臓リハビリテーション上級指導士			
	9-8)	3学会合同呼吸療法認定士			
	9-9)	呼吸ケア指導士			
	9-10)	日本糖尿病療養指導士			
	9-11)	栄養サポートチーム専門療法士			
	9-12)	健康運動指導士			
	9-13)	社会福祉士			
	9-14)	福祉住環境コーディネーター[1級] ※1級のみ対象			
	9-15)	介護支援専門員・サービス管理責任者 *K-7			
	9-16)	日本障がい者スポーツ協会公認中級障がい者スポーツ指導員 *K-8			
	9-17)	日本褥瘡学会認定褥瘡理学療法士			
	9-18)	相談支援専門員 (旧)障害者相談支援専門員			
	9-19)	介護予防推進リーダー			
	9-20)	地域ケア会議推進リーダー(旧)地域包括ケア推進リーダー			
	9-21)	協会指定管理者（上級）			
	9-22)	リンパ浮腫複合的治療臨床研修会（日本理学療法士協会・日本作業療法士協会共催）試験修了者			
10. 新人教育プ ログラム修了				20	
11. 自己能力レ ベル確認シート (レベル2)*M-1 郵送申請不要	1.介護予防推進リーダー取得者は介護予防 2.地域ケア会議推進リーダ (旧)地域包括ケア推進リーダー 取得者は地域理学療法			5	*M-1「レベル2」に入力または更新をした場合、5ポイントが年1回3月末に登録される

マイページへの領域別有効設定の反映のされ方と認定・専門申請の際の有効領域・分野について
詳しくは協会ホームページまたはポイント取得マニュアルをご参照ください。

大項目		マイページ上の領域別有効設定表示		認定・専門理学療法士の新規・更新申請		
1. 学会参加	1-1)～6)	すべての認定領域・専門分野		すべての認定領域・専門分野で使用できる		
	1-7)、8)	空欄(マイページにはポイントのみが登録される)		認定理学療法士の更新・専門理学療法士の新規・更新申請の際、 すべての専門分野・認定領域で使用できる 認定理学療法士の新規の申請の際は、「運動器」「切断」「スポーツ理学療法」「徒手理学療法」以外の領域では、学会参加ポイント対象のものは すべて認定申請の際ポイントとして使用できる		
2. 講習会・研修会の受講	2-1)	すべての認定領域・専門分野		すべての認定領域・専門分野で使用できる		
	2-2)～7)	認定された領域		講習会・研修会によって異なる		
3. 論文・著作	空欄(マイページにはポイントのみが登録される)			認定・専門理学療法士の新規・更新申請の際、 再度論文全文のコピー等を提出する必要があり 、分野・領域に則したものであるかが審査される		
4. 学会発表等	4-1)～4) 4-7)～8)	すべての認定領域・専門分野		認定・専門理学療法士の新規・更新申請の際、 再度発表内容のコピー等を提出する必要があり 、分野・領域に則したものであるかが審査される		
	4-5)	空欄(マイページにはポイントのみが登録される)				
	認定・専門理学療法士の新規・更新申請の際、 再度発表内容のコピー等を提出する必要があり 、分野・領域に則したものであるかが審査される					
5. 講習会・研修会の講師	すべての認定領域・専門分野			すべての認定領域・専門分野で使用できる		
6. 論文・学会演題の査読	すべての認定領域・専門分野			すべての認定領域・専門分野で使用できる		
7. 大学院修了の読み替え等	7-1)	空欄(マイページにはポイントのみが登録される)		認定・専門理学療法士の新規・更新申請の際に、再度、学位論文のコピー等を提出する必要があり、その分野・領域に則しているかが審査される		
	7-2)大阪府立大学 「地域リハビリテーション学コース」	認定理学療法士		各対応領域で100ポイントとして使える	脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、運動器、切断、循環、呼吸、代謝、地域理学療法、健康増進・参加、介護予防、臨床教育、管理運営	
		専門理学療法士 II 教育ポイント			神経、運動器、内部障害、生活環境支援、教育管理	
	7-3)長崎大学 「臨床指導者養成教育コース」	認定理学療法士			ひと、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害、運動器、切断、スポーツ、徒手、循環、呼吸、代謝、地域理学療法、健康増進・参加、介護予防、補装具、物理療法、褥瘡・創傷ケア、疼痛管理、臨床教育、管理運営、学校教育	
		専門理学療法士 II 教育ポイント			基礎、神経、運動器、内部障害、生活環境支援、物理療法、教育管理	
	7-4)長崎大学 「地域包括ケア人材養成コース」	認定理学療法士			脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、運動器、切断、循環、呼吸、代謝、地域理学療法、健康増進・参加、介護予防、臨床教育、管理運営	
		専門理学療法士 II 教育ポイント			神経、運動器、内部障害、生活環境支援、教育管理	
	7-5)「PT・OT・ST養成施設教員等講習会」	認定理学療法士			臨床教育・管理運営・学校教育	
		専門理学療法士			教育管理	
	7-6)兵庫医療大学「PT・OT臨床カステップアッププログラム」	認定理学療法士			脳卒中中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害、運動器、切断、スポーツ、徒手、循環、呼吸、代謝、地域理学療法、健康増進・参加、介護予防、補装具、物理療法、褥瘡・創傷ケア、疼痛管理、臨床教育、管理運営、学校教育	
		専門理学療法士 II 教育ポイント			神経、運動器、内部障害、生活環境支援、物理療法、教育管理	
	7-7)大阪府立大学「地域リハビリテーション学コース」	認定理学療法士			脳卒中中、神経筋障害、脊髄障害、運動器、切断、循環、呼吸、代謝、地域理学療法、健康増進・参加、介護予防、臨床教育、管理運営	
		専門理学療法士 II 教育ポイント			神経、運動器、内部障害、生活環境支援、教育管理	
	8. 臨床実習指導者としての業績	臨床教育、管理・運営、学校教育、専門理学療法士				
9.生涯学習課が定める資格	1) 死体解剖資格					
	認定理学療法士	ひと、動物・培養細胞、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害				
	専門理学療法士	基礎、神経				
	2) 日本臨床神経生理学会専門技術師 (旧「日本臨床神経生理学会認定技術師」も対象)					
	認定理学療法士	ひと、動物・培養細胞、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害				
	専門理学療法士	基礎、神経				
	3) 実験動物技術者[1級・2級]					
	認定理学療法士	ひと、動物・培養細胞				
	専門理学療法士	基礎				
	4) 日本スポーツ協会公認アスレティックトレーナー (旧「日本体育協会公認アスレチック」も対象)					
	認定理学療法士	スポーツ理学療法				
	専門理学療法士	運動器				
	5) 義肢装具士					
	認定理学療法士	切断、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害、補装具				
	専門理学療法士	運動器、神経、生活環境支援				
	6) 徒手理学療法士 (FOMPT認定)					
	認定理学療法士	徒手理学療法				
	専門理学療法士	運動器				
9.生涯学習課が定める資格	7) 心臓リハビリテーション指導士・心臓リハビリテーション上級指導士					
	認定理学療法士	循環、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害				
	専門理学療法士	内部障害、神経				
	8) 3学会合同呼吸療法認定士					
	認定理学療法士	呼吸、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害				
	専門理学療法士	内部障害、神経				

	9) 呼吸ケア指導士		
	認定理学療法士	呼吸、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害	
	専門理学療法士	内部障害、神経	
	10) 日本結核療養指導士		
	認定理学療法士	代謝、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害	
	専門理学療法士	内部障害、神経	
	11) 栄養サポートチーム専門療法士		
	認定理学療法士	代謝、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害	
	専門理学療法士	内部障害、神経	
	12) 健康運動指導士		
	認定理学療法士	地域理学療法、健康増進・参加、介護予防、補装具	
	専門理学療法士	生活環境支援	
	13) 社会福祉士		
	認定理学療法士	地域理学療法、健康増進・参加、介護予防、補装具	
	専門理学療法士	生活環境支援	
	14) 福祉住環境コーディネーター〔1級〕 ※1級以外は対象外		
	認定理学療法士	地域理学療法、健康増進・参加、介護予防、補装具、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害	
	専門理学療法士	生活環境支援、神経	
	15) 介護支援専門員・サービス管理責任者		
	認定理学療法士	地域理学療法、健康増進・参加、介護予防、補装具、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害	
	専門理学療法士	生活環境支援、神経	
16) 日本障がい者スポーツ協会公認中級障がい者スポーツ指導員			
認定理学療法士	地域理学療法、健康増進・参加、介護予防、補装具、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害、スポーツ理学療法		
専門理学療法士	生活環境支援、神経、運動器		
17) 日本褥瘡学会認定師			
認定理学療法士	褥瘡・創傷ケア、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害		
専門理学療法士	物理療法、神経		
18) 相談支援専門員			
認定理学療法士	地域理学療法、健康増進・参加、介護予防、補装具、脳卒中、神経筋障害、脊髄障害、発達障害		
専門理学療法士	生活環境支援、神経		
19) 介護予防推進リーダー			
認定理学療法士	介護予防		
専門理学療法士	生活環境支援		
20) 地域ケア会議推進リーダー（旧「地域包括ケア推進リーダー」も対象）			
認定理学療法士	地域理学療法		
専門理学療法士	生活環境支援		
21) 協会指定管理者(上級)			
認定理学療法士	管理・運営		
専門理学療法士	教育管理		
22) リンパ浮腫複合的治療科実技研修会（日本理学療法士協会・日本作業療法士協会共催）試験修了者			
認定理学療法士	徒手、疼痛管理		
専門理学療法士	運動器、物理療法		
10. 新人教育プログラム修了	空欄	本ポイントはどの領域にも属さない	
11. 自己能力レベル確認シート (レベル2)	認定理学療法士	地域ケア会議推進リーダー	地域理学療法
		介護予防推進リーダー	介護予防
	専門理学療法士	生活環境支援	